

# 「日本国内に残れる めつき屋」をスローガンに 付加価値の高いめつき技術には定評あり

東榮電化工業

ウメナヒ vol.1-3

東榮電化工業（相模原市中央区小町通、山本茂樹社長、042・771・1528）は、アルミニウム製品に耐食性・耐磨耗性を強化する「アルマイト加工」、携帯電話等の電子回路基盤上のコネクタに一部ニッケルバリアを加えながら金めつきを施す「フープ」、

部分金めつきを始め、顧客の様々な要望に応じた製品を開発・試作から加工まで一貫して取扱っている。

創業時から五十年以上にわたって蓄積した、幅広いノウハウや高度な技術があり、他社にない優れた独創力・応用力・提案力が強く、



同社の工場内には整然と機械設備が立ち並んでいる

み。目黒工場の他、相模原工場・一関工場の充実した設備で「高品質・多品種・少ロット・短納期・低コストで大物から小物まで加工可能です」と山本社長。「日本国内に残れるめつき屋」をスローガンに、海外の安価な製品と競合することのない付加価値の高いめつき技術の開発に余念がなく、同社の精度の高い製品は、大手上場企業からの厳しい要求にも対応してきた。

2011年には、同社の相模原工場が神奈川県優良工場5社の一つとして選出されている。工場内は、高い技術力を支える機械設備が配置されているだけでなく、各所にスポットクーラーや脱臭装置を設置し、めつき工場特有の熱気・臭気対策に努めており、従業員が働きやすい職場環境づくりが徹底されていることも高評価を得ている。